

各 位



令和7年8月14日
中ノ郷信用組合

渉外担当職員の空調服着用について

中ノ郷信用組合（本店 東京都墨田区、理事長 吉川 洋之、以下「当組合」）は、記録的な酷暑が続く昨今の異常気象において当組合渉外担当職員の健康と安全を確保するため、また、令和7年6月1日から改正施行された労働安全衛生規則¹に基づく熱中症対策を遵守するため、職員に空調服を支給・着用することにしましたので、お知らせいたします。

お客様・関係各位におかれましては、労働安全衛生法の趣旨及び当組合職員の健康をご賢察頂き、空調服を着用しての訪問にご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、今回、当組合が初めて導入する空調服は、廃漁網を再利用した再生ポリエステルを使用して製造されております。

当組合は、平成23年10月に環境認証制度（エコアクション 21）の認証を取得²、令和2年10月にはSDGs宣言を行っており、今回の取組みは資源循環の促進や持続可能な社会の実現、さらには再生ポリエステルの製造販売などを手掛ける企業活動の支援に寄与できるものと考えております。

【着用イメージ】



以 上



¹ <https://www.mhlw.go.jp/content/001476790.pdf>

² 二酸化炭素排出削減に向けた取組みや各種「環境配慮型ローン」の販売、2018年6月（創立90周年）以降はカーボンオフセットによる通帳の発行を行っております。